学校番号	416

令和８年度　家庭科

教科	専門教科 家庭	科目	（学）保育実習Ⅱ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

保育実習Ⅰで学習した知識や習得した技術を基礎として、実習中心に発展させた授業を展開する。また、乳幼児の被服製作や乳幼児の献立での調理実習、年齢別に対応したおもちゃ製作などを行う。また、子ども園や子育て支援センターを訪問し、乳幼児とその保護者との交流を通して、将来子どもに関わる仕事に携わる者だけでなく、親となるための知識や技術について実践的・発展的に応用し、子どもと接することができることをめざす。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
子どもの生活様式について理解を深め、また実習を通して子どもの造形活動、言語表現活動、音楽・身体表現活動を体験し、子どもの健やかな成長に寄与する活動について理解を深めるとともに関連する技術をも身につける。

【思考力、判断力、表現力等】
子どもの様々な生活場面について、観察・考察することで、子どもを取り巻く課題を見出し、合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】
子どもの健やかな発達をめざして、交流やグループワークを通して、自ら学び主体的、協働的に取り組む態度や保育者として人の気持ちに寄り添う感性を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	子どもの生活様式について理解を深め、さらに造形活動、言語表現活動、音楽・身体表現活動を体験することで子どもの発達や特性に合った保育の技術を総合的に身に付けている。	子どもの様々な生活場面を観察・考察することで保育や子育て支援などについて、充実向上を図るための課題を見出し、その解決の為に思考・工夫し、適切に判断する能力を身に付け、課題を解決する力を身につけている。	交流やグループワークを通して、子どもの健やかな発達をめざして、保育などについて興味・関心をもち、その充実向上のために主体的・協働的に取り組むとともに、子育て支援に必要な実践的な態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1		保育検定２級受験	a:保育検定２級には言語表現技術、音楽・リズム表現技術、家庭看護技術、造形表現技術があることを理解し、取得するための知識と技術を身につける。 b:言語表現技術、音楽・リズム表現技術、家庭看護技術、造形表現技術習得の留意点を理解し、合格をめざすために練習を重ねる。また、練習の中で、子どもとの関わり方についても適切に判断する態度が身についている。 c:言語表現技術、音楽・リズム表現技術、家庭看護技術、造形表現技術の各分野について、興味・関心を持ちながら、積極的・意欲的に取り組む態度が身につき、２級を取得する。	プリント 小テスト 定期テスト	ワーク プリント 定期テスト	ワーク レポート 振り返りシート

		牛乳パックを利用したおもちゃ製作	a:各年齢（0歳、1～2歳、3～4歳、5～6歳）の発育過程や発達段階について理解し、それに応じた児童文化財としてのおもちゃ製作のための技術を身につけている。 b:児童文化財としてのおもちゃを牛乳パックを利用して、各年齢に応じた発達を促すために必要なことやデザインを考え、創意工夫したおもちゃ製作ができる。 c:児童文化財としてもおもちゃが発達過程にある乳幼児には必要であること、また発達段階に応じたおもちゃが必要であることを理解して、乳幼児が興味・関心をもつことができるおもちゃを製作するために積極的・意欲的に取り組む態度が身についている。また、牛乳パックを利用することで環境についても考える態度を身につけている。	プリント 小テスト 実技テスト	ワークレポート 作品製作	ワークレポート 振り返りシート
2		乳幼児の被服製作	a:子どもの生活習慣や、衣服、安全等に関する知識を身につけている。また、被服製作等に関する技術を身につけている。 b:子どもに適する衣服等について考え、判断することができ、生活習慣・健康管理について課題を見出し、考え判断する態度が身についている。 c:被服製作に興味・関心を持ち、積極的・意欲的に取り組む態度が身についている。	プリント 小テスト 実技テスト	ワークレポート 作品製作	ワークレポート 振り返りシート

		手遊び	a:子どもの発育過程や発達段階について理解し、それに応じた手遊びとその効果について理解し、それにかかわる技術を身につけている。 b:乳幼児に効果のある手遊びを考え、工夫し各年齢に応じた発達を促すために必要なことを考え、創意工夫した手遊びができる。 c:発達過程にある乳幼児には必要であること、また発達段階に応じた手遊びが必要であることを理解し、乳幼児が興味・関心を持つことができる手遊びを積極的・意欲的に取り組む態度が身についている。	プリント 小テスト 実技テスト	ワーク レポート 作品製作	ワーク レポート 振り返りシート
3		幼児食の調理実習	a:子どもの生活習慣や食事、安全等に関する知識を身につけている。また、乳幼児の離乳食・幼児食づくりに関する技術を身につけている。 b:子どもに適する食事等について考え、判断することができ、生活習慣・健康管理について課題を見出し、考え、判断する態度が身についている。 c:調理実習に興味・関心を持ち、積極的・意欲的に取り組む態度が身についている。	プリント 小テスト 定期テスト	ワーク プリント 定期テスト	ワーク レポート 振り返りシート

		絵本製作	a:児童文化材の意義等に関する知識を身に付けている。また、言語表現活動・造形表現活動の技術を習得している。 b:子どもの年齢に適した絵本を考え、判断し、相応した絵本を創意工夫して製作することや、絵本を選択し読み聞かせができる。 c:児童文化財としての絵本意義を理解し、積極的・意欲的に製作し、それを読み聞かすことができる態度が身についている。	プリント 小テスト 実技テスト	ワーク レポート 作品製作	ワーク レポート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度